

# 粟田小だより

第6号 2011/07/20  
発行：横須賀市立粟田小学校  
校長 大堀 泰

## 明日から長い夏休み

子どもたちが待ちに待った夏休み、明日から40日間の長いお休みに入ります。6年生にとっては小学最後の、1年生には初めての夏休みになります。それぞれに思いは異なりますがみんな待っていたことは確かなことです。長い休みになりますので家庭で計画的に過ごせるようにしましょう。また、学校での勉強がお休みになりますが土日休日以外は学校はあけております。

## 早い梅雨明けに

例年に比べて十日以上も早く梅雨明けしました。そのおかげで水泳の授業が順調に進み夏季休み前のプール授業はすべて予定通りに進みました。全体でのプールの授業は9月を残すのみとなりました。水泳教室の予定は21日・22日ですが、台風の影響が出るかもしれません。



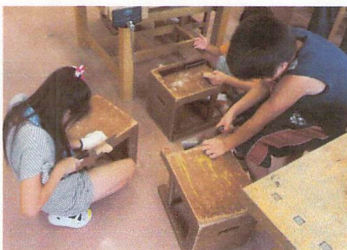
(万が一の場合は当日の8時スクールネットでお知らせします。)

### 7月4日の朝会では、こんな話をしました。

「七夕」についての話をしました。七夕についてはいろいろないわれがあるけど織姫とひこ星が一年にたった一回あうことが許された日はみんなが知っていることですが私の読んだ本にはこんなことが書いてありました。むかし中国は絹織物というすばらしい布を作っていました。これは今、3年生が育てているのと同じカイコの繭から美しい糸をとりそれを「たなばた」という機織機で織った布でした。しかし、方法は秘密とされ中国以外の国では織ることができませんでした。そのためヨーロッパ各地の商人は長いシルクロードを通して布を買いに来ていたのです。

この中国のお姫様と隣の国の王子様が結婚することになりました。そして王子様はお姫様に「貧しい国のために絹織物の作り方を教えて下されば、この国も豊かになり幸せになれる」と頼みました。お姫様は悩んだ末秘密を漏らし隣の国でも絹織物を作れるようになりました。

中国の王様は大変お怒りになり娘を中国に無理やり連れ戻しました。しかし、お姫様が泣いて暮らし、体もだんだんと衰弱してきました。そこで王様は仕方なく一年に一度だけ王子様に会うことを許しました、それが7月7日の夜だったのです。そしてその日を機織機の名前をとって「たなばた」とよんでいると書いてありました。季節や行事の言い伝えを調べると、とてもおもしろいさまざまにことが解ってきます。みんなもぜひ、いろいろな本を読んで調べて知識を高めてほしいと話しました。

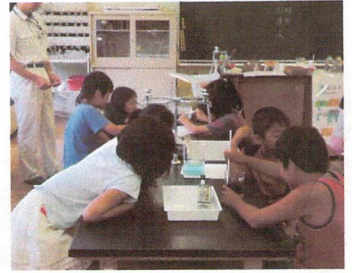


### 図工で木を使って製作



3年生が木材料を使って好きなものを作る製作に入りました、のこぎりやきりを使って穴をあけたりカットしたりと慣れない手つきでやっているところを見ているほうが怖いのと歯がゆさがありつい手伝ってしまいたい衝動に駆られてしまいました。でも、子供たちは一所懸命に取り組んでいて汗だくになって暑さも忘れて頑張っていました。何が出来上がったのでしょうか。

# 水道局 出前授業 水道水ができるまで



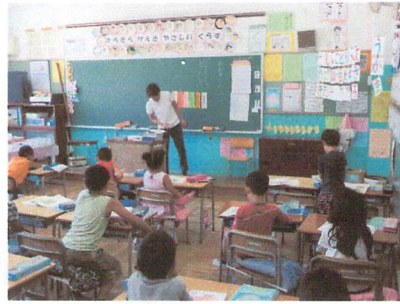
4年生が横須賀水道局の出前授業で水道水ができるまでの学習をしました。最初に視聴覚室でパネルを使用した説明を受けた後、理科室で実際に汚れた水をきれいにする実験を行いました。子どもたちはグループ毎にビーカーに入った汚れた水を薬品を使ってきれいにする実験を真剣な顔で取り組んでいました。

## 一コマ授業写真館

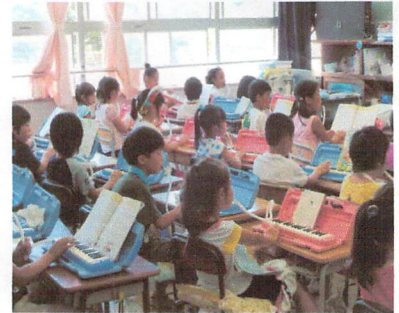
ある日の授業の1コマです。



1年生の英語学習



1年生大きなかぶ



2年生のピアノカ



3年生割り算

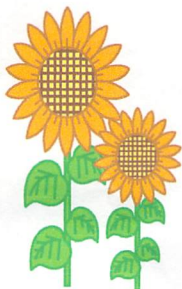


4年生リコーダー



56年生プール最終日

### 8・9月の 行事予定



- 30日(火)学校が始まります
- 31日(水)下校が早いです
- 1日(木)給食開始・避難訓練
- 5日(月)朝会
- 7日(水)あいさつ運動2-1
- 8日(木)6年授業参観  
・修学旅行説明会
- 9日(金)あいさつ運動2-2
- 12日(月)児童朝会
- 14日(水)あいさつ運動1-1

- 15日(木)クラブ活動
- 16日(金)あいさつ運動1-2
- 19日(月)敬老の日
- 20日(火)6年美術鑑賞会
- 22日(木)秋の遠足1~4年
- 23日(金)秋分の日
- 26日(月)児童朝会
- 29日(木)クラブ活動